



# 平成 17 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 16 年 7 月 30 日

上場会社名 株式会社トクヤマ (コード番号：4043 東証、大証第 1 部)  
 (URL <http://www.tokuyama.co.jp/>)  
 代表者 代表取締役社長 中原 茂明  
 問合せ先責任者 広報グループリーダー 油谷 邦久 TEL:(03)3499-8023

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用 : 有  
 の有無

(内容)

固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産 : 年度見込額のうち当四半期分を計上しております。
- (2) 無形固定資産 : 年度見込額のうち当四半期分を計上しております。

会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 有

(内容)

セグメント情報における費用配賦方法の変更

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 連結子会社(新規)1社 (除外)1社  
 持分法適用関連会社(除外)1社

## 2. 平成 17 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況(平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 6 月 30 日)

### (1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17 年 3 月期第 1 四半期	54,752	1.4	3,115	12.0	2,241	68.5	801	77.0
16 年 3 月期第 1 四半期	53,993	-	2,780	-	1,330	-	452	-
(参考)16 年 3 月期	219,393	2.7	13,195	2.7	9,247	46.1	6,038	-

	1 株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
17 年 3 月期第 1 四半期	3.15		-	
16 年 3 月期第 1 四半期	1.78		-	
(参考)16 年 3 月期	23.52		-	

(注)前年同四半期より四半期財務・業績の概況開示を行っているため、前年同四半期の増減率については記載していません。

### [経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 1 四半期の業績の概況は売上高、営業利益とも前年同期実績を上回りました。

なお下記のセグメント別概況は、前年同期実績を、当期より変更したセグメント別営業費用配賦方法により組替えた上で、対比しております。

#### < 化学品 >

苛性ソーダは国内景気回復により内需は堅調に推移しました。酸化プロピレン、イソプロピルアルコールは好調な需要にもかかわらず原料プロピレンの高騰により減益となりました。

新第一塩ビ(株)は原燃料高騰によりコストアップとなりましたが、前期後半に実施できた価格修正により業績は改善しました。サン・トックス(株)および天津陽光塑料有限公司のフィルム事業は原料樹脂の高騰により減益となりました。

以上の結果、当セグメントの外部顧客に対する売上高は 221 億 1 千万円(対前年同期比 1.1%減)、営業利益は 15 億円(対前年同期比 4.3%増)となりました。

< 特殊品 >

多結晶シリコンは半導体向けを中心に好調に推移しました。乾式シリカは中国を中心としたアジアの活況が続いており堅調でしたが、湿式シリカは競争激化により低調に推移しました。

半導体・液晶向け電子工業用イソプロピルアルコールや現像液の出荷は好調でしたが、窒化アルミニウムは競争激化により伸び悩みました。

臨床検査情報システムの(株)エイアンドティー、前期に分社したイオン交換膜事業の(株)アストムは堅調に推移しています。

以上の結果、当セグメントの外部顧客に対する売上高は 153 億 3 千万円（対前年同期比 5.2%増）営業利益は 17 億 7 千万円（対前年同期比 30.6%増）となりました。

< セメント建材その他 >

セメントはコストダウン、価格是正に努めましたが、石炭価格等の上昇もあり前年同期並みで推移しました。また資源環境事業は好調に推移しました。

樹脂サッシ事業のシャノングループは前年同期と同水準で推移しております。

以上の結果、当セグメントの外部顧客に対する売上高は 173 億円（対前年同期比 1.5%増）営業利益は 6 億円（対前年同期比 2.1%減）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第1四半期	312,884	124,560	39.8	489.58
16年3月期第1四半期	308,040	112,762	36.6	443.05
(参考)16年3月期	308,816	124,451	40.3	488.90

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第1四半期	3,691	8,231	4,035	21,766
16年3月期第1四半期	5,792	5,441	9,376	29,431
(参考)16年3月期	27,709	16,281	27,852	22,215

[ 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等 ]

当第1四半期の財政状態は以下の通りです。

総資産は平成16年3月末比40億6千万円の増加に対し、株主資本は同比1億円の増加であったため、株主資本比率は39.8%と0.5ポイント低下しました。資産増減の主なものは、流動資産では原燃料の高止まりによるたな卸資産の増加20億5千万円、固定資産では長期貸付金の増加23億8千万円などです。

負債は38億8千万円増加しましたが、その増減の主なものは、流動負債では支払手形及び買掛金の減少14億5千万円や、固定負債では本年8月に償還期限を迎える社債の償還資金の一部を調達したことによる社債の増加50億円などです。

株主資本は、株価の回復によりその他有価証券評価差額金が11億2千万円増加しましたが、利益剰余金は9億2千万円減少しました。

(キャッシュ・フロー計算書)

営業活動によるキャッシュ・フローは、36億9千万円の収入となりました。内訳の主なものは、税金等調整前当期純利益23億9千万円、減価償却費43億4千万円、たな卸資産の増加額（支払額の増加）21億2千万円、仕入債務の減少額（支払額の増加）15億7千万円などです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、82億3千万円の支出となりました。内訳の主なものは、有形固定資産の取得による支出60億2千万円、貸付による支出25億2千万円です。

財務活動によるキャッシュ・フローは、40億3千万円の収入となりました。内訳の主なものは、社債発行による収入50億円です。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は、期首に比べ4億4千万円減少し、217億6千万円となりました。

(参考1) 四半期個別業績概況(平成16年4月1日～平成16年6月30日)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第1四半期	35,944	0.2	1,876	0.5	1,782	48.2	2,070	208.5
16年3月期第1四半期	36,003	-	1,885	-	1,202	-	670	-
(参考)16年3月期	145,097	4.2	9,510	6.6	6,602	61.4	4,814	-

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
17年3月期第1四半期	8.14		-	
16年3月期第1四半期	2.64		-	
(参考)16年3月期	18.74		-	

3. 平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
中間期	110,000		7,000		5,500		3,000	
通期	228,000		16,000		13,000		8,000	

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 31円44銭

[業績予想に関する定性的情報等]

中間期および通期業績予想については、平成16年5月12日に発表しました数値を変更してありません。

(参考2) 平成17年3月期の個別業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
中間期	72,000		3,800		3,600		2,800	
通期	149,000		9,000		8,500		6,500	

上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 四半期連結（要約）損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 〔自 16. 4. 1 至 16. 6.30〕	前第1四半期 〔自 15. 4. 1 至 15. 6.30〕	増 減	(参考)前 期 〔自 15. 4. 1 至 16. 3.31〕
	金 額	金 額	金 額	金 額
売上高	54,752	53,993	759	219,393
売上原価	39,015	38,501	514	154,744
売上総利益	15,736	15,491	244	64,648
販売費及び一般管理費	12,620	12,711	90	51,453
営業利益	3,115	2,780	334	13,195
営業外収益	671	399	271	2,492
1.受取利息及び配当金	199	146	53	322
2.雑収入	471	253	218	2,169
営業外費用	1,545	1,850	304	6,440
1.支払利息	482	688	206	2,441
2.雑支出	1,063	1,161	97	3,998
経常利益	2,241	1,330	911	9,247
特別利益	521	-	521	2,473
特別損失	366	26	339	1,417
税金等調整前四半期 (当期)純利益	2,396	1,303	1,092	10,303
法人税等	1,453	806	646	4,114
少数株主利益(減算)	141	44	96	150
四半期(当期)純利益	801	452	348	6,038

## 四半期連結（要約）貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第 1 四半期 ( 16. 6.30 )	前第 1 四半期 ( 15. 6.30 )	増 減	(参考)前 期 ( 16. 3.31 )
	金 額	金 額	金 額	金 額
<b>資産の部</b>				
流動資産	113,369	119,433	6,063	110,986
1.現金及び預金	21,481	27,168	5,687	21,936
2.受取手形及び売掛金	57,745	56,940	805	58,363
3.たな卸資産	24,558	23,438	1,120	22,501
4.その他	9,583	11,885	2,301	8,185
固定資産	199,514	188,607	10,907	197,829
1.有形固定資産	144,031	149,054	5,023	144,933
(1)建物及び構築物	38,965	40,458	1,492	39,272
(2)機械装置及び運搬具	67,146	65,000	2,145	69,227
(3)土地	28,943	28,089	854	28,957
(4)その他	8,975	15,505	6,530	7,475
2.無形固定資産	2,259	2,031	227	2,236
3.投資その他の資産	53,223	37,520	15,702	50,659
(1)投資有価証券	41,262	28,871	12,390	40,638
(2)その他	11,961	8,649	3,312	10,020
<b>資産合計</b>	<b>312,884</b>	<b>308,040</b>	<b>4,844</b>	<b>308,816</b>
<b>負債の部</b>				
流動負債	94,017	98,718	4,700	95,455
1.支払手形及び買掛金	29,576	29,227	349	31,036
2.短期借入金	26,501	27,747	1,246	25,921
3.その他	37,939	41,742	3,803	38,498
固定負債	92,112	94,998	2,885	86,790
1.社債	34,800	39,800	5,000	29,800
2.長期借入金	38,765	41,152	2,386	39,093
3.その他	18,547	14,045	4,501	17,896
<b>負債合計</b>	<b>186,130</b>	<b>193,716</b>	<b>7,586</b>	<b>182,246</b>
少数株主持分	2,193	1,561	632	2,118
<b>資本の部</b>				
資本金	19,273	19,273	-	19,273
資本剰余金	23,495	23,495	0	23,495
利益剰余金	70,256	65,853	4,403	71,184
その他有価証券評価差額金	13,193	5,395	7,797	12,066
為替換算調整勘定	1,467	1,102	365	1,387
自己株式	191	153	37	181
<b>資本合計</b>	<b>124,560</b>	<b>112,762</b>	<b>11,798</b>	<b>124,451</b>
<b>負債、少数株主持分及び資本合計</b>	<b>312,884</b>	<b>308,040</b>	<b>4,844</b>	<b>308,816</b>

## 四半期連結（要約）キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 〔自 16. 4. 1 至 16. 6.30〕	前第1四半期 〔自 15. 4. 1 至 15. 6.30〕	(参考)前期 〔自 15. 4. 1 至 16. 3.31〕
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,396	1,303	10,303
減価償却費	4,347	4,500	18,874
たな卸資産の増減額	2,121	393	1,394
その他	931	404	2,863
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,691	5,792	27,709
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	6,022	3,959	14,801
貸付による支出	2,521	1,344	2,401
その他	312	137	922
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,231	5,441	16,281
財務活動によるキャッシュ・フロー			
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,035	9,376	27,852
現金及び現金同等物に係る換算差額	12	16	16
現金及び現金同等物の減少額	518	9,009	16,440
現金及び現金同等物の期首残高	22,215	38,440	38,440
連結範囲変更に伴う現金及び現金同等物の増加額	69	-	214
現金及び現金同等物の期末残高	21,766	29,431	22,215

## セグメント情報

### 1. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期(自 16. 4. 1 至 16. 6.30)

(単位：百万円)

	化学品 事業	特殊品 事業	セメント建材 その他の 事業	計	消去又は 全社	連 結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	22,111	15,336	17,304	54,752	-	54,752
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	352	56	1,496	1,905	(1,905)	-
計	22,463	15,392	18,801	56,657	(1,905)	54,752
営業費用	20,957	13,621	18,192	52,771	(1,134)	51,636
営業利益	1,506	1,770	609	3,886	(771)	3,115

前第1四半期(自 15. 4. 1 至 15. 6.30)

(単位：百万円)

	化学品 事業	特殊品 事業	セメント建材 その他の 事業	計	消去又は 全社	連 結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	22,362	14,574	17,055	53,993	-	53,993
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	342	12	1,328	1,684	(1,684)	-
計	22,705	14,587	18,384	55,677	(1,684)	53,993
営業費用	21,338	13,423	17,849	52,611	(1,398)	51,212
営業利益	1,367	1,163	534	3,065	(285)	2,780

#### (営業費用配賦方法の変更)

従来、営業費用のうち、基礎研究開発費については各セグメントの営業費用として各セグメントに配賦し、当社の総務部門・財務部門等の費用については配賦不能費用として消去又は全社に含めておりました。

これを当四半期より、基礎研究開発費については消去又は全社に含め、当社の総務部門・財務部門等の費用についてはセグメント別に配賦する方法に変更しております。

この変更は、社内において作成している経営管理用の部門別損益と外部公表用のセグメント損益を一致させることによって、損益不一致による説明の混乱を避けアカウンタビリティを適切に果たすために変更したものです。

この結果、従来の方法に比較して当四半期の各セグメントの営業費用は、化学品事業が91百万円減少、特殊品事業が349百万円減少、セメント建材その他事業は56百万円減少、営業利益はそれぞれ同額増加しております。

なお、前第1四半期のセグメント情報を、当第1四半期における費用配賦方法により表示すると次のようになります。

前第1四半期(自 15. 4. 1 至 15. 6.30)

(単位：百万円)

	化学品 事業	特殊品 事業	セメント建材 その他の 事業	計	消去又は 全社	連 結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	22,362	14,574	17,055	53,993	-	53,993
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	342	12	1,328	1,684	(1,684)	-
計	22,705	14,587	18,384	55,677	(1,684)	53,993
営業費用	21,260	13,231	17,762	52,253	(1,040)	51,212
営業利益	1,445	1,356	622	3,423	(643)	2,780

(参考)前期(自 15. 4. 1 至 16. 3.31)

(単位：百万円)

	化学品 事業	特殊品 事業	セメント建材 その他の 事業	計	消去又は 全社	連 結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	88,927	59,642	70,824	219,393		219,393
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,529	169	6,115	7,815	(7,815)	
計	90,456	59,812	76,939	227,208	(7,815)	219,393
営業費用	85,243	54,273	73,278	212,795	(6,596)	206,198
営業利益	5,213	5,538	3,661	14,413	(1,218)	13,195

## 2. 所在地別セグメント情報

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が90%を超えているためその記載を省略しております。

## 3. 海外売上高

当第1四半期(自 16. 4. 1 至 16. 6.30)

(単位：百万円)

	ア ジ ア	そ の 他	計
海外売上高	5,805	2,011	7,817
連結売上高			54,752
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	10.6	3.7	14.3

前第1四半期(自 15. 4. 1 至 15. 6.30)

(単位：百万円)

	ア ジ ア	そ の 他	計
海外売上高	5,998	2,372	8,370
連結売上高			53,993
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	11.1	4.4	15.5

(参考)前期(自 15. 4. 1 至 16. 3.31)

(単位：百万円)

	ア ジ ア	そ の 他	計
海外売上高	22,494	9,560	32,055
連結売上高			219,393
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	10.3	4.4	14.6

(注) 1. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

2. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

3. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア...中国、韓国、台湾

(2) その他...欧州、北米